



18/19年度の期末在庫予測、大豆・コーンともに予想を下回る

◆米農務省需給報告

○米国大豆

	※※2018-2019年度※※		※※2017-2018年度※※	
	<今月予想>	<前回予想>	<今月予想>	<前回予想>
期初在庫	505	530	302	302
生産	4,280	4,280	4,392	4,392
輸入	25	25	25	25
・供給合計	4,810	4,835	4,718	4,718
圧砕	2,000	1,995	2,015	1,990
輸出	2,290	2,290	2,065	2,065
種用	103	103	103	103
その他	32	32	30	30
・需要合計	4,425	4,420	4,213	4,188
期末在庫	385	415	505	530
在庫率	8.7%	9.4%	12.0%	12.7%
作付面積	89	89	90.1	90.1
収穫面積	88.2	88.2	89.5	89.5
イールド	48.5	48.5	49.1	49.1

○米国トウモロコシ

	※※2018-2019年度※※		※※2017-2018年度※※	
	<今月予想>	<前回予想>	<今月予想>	<前回予想>
期初在庫	2,102	2,182	2,293	2,293
生産	14,040	14,040	14,604	14,604
輸入	50	50	45	50
・供給合計	16,192	16,272	16,942	16,947
飼料用	5,350	5,375	5,500	5,500
食品・工業用等	7,165	7,115	7,040	7,040
内エタノール	5,675	5,625	5,575	5,575
・国内消費合計	12,515	12,490	12,540	12,540
輸出	2,100	2,100	2,300	2,225
・需要合計	14,615	14,590	14,840	14,765
期末在庫	1,577	1,682	2,102	2,182
在庫率	10.8%	11.5%	14.2%	14.8%
作付面積	88	88	90.2	90.2
収穫面積	80.7	80.7	82.7	82.7
イールド	174	174	176.6	176.6

(単位:100万ブッシェル、面積:100万エーカー、イールド:エーカー当たりブッシェル)

○18-19年度の期末在庫の事前予想平均値 (単位:100万ブッシェル)

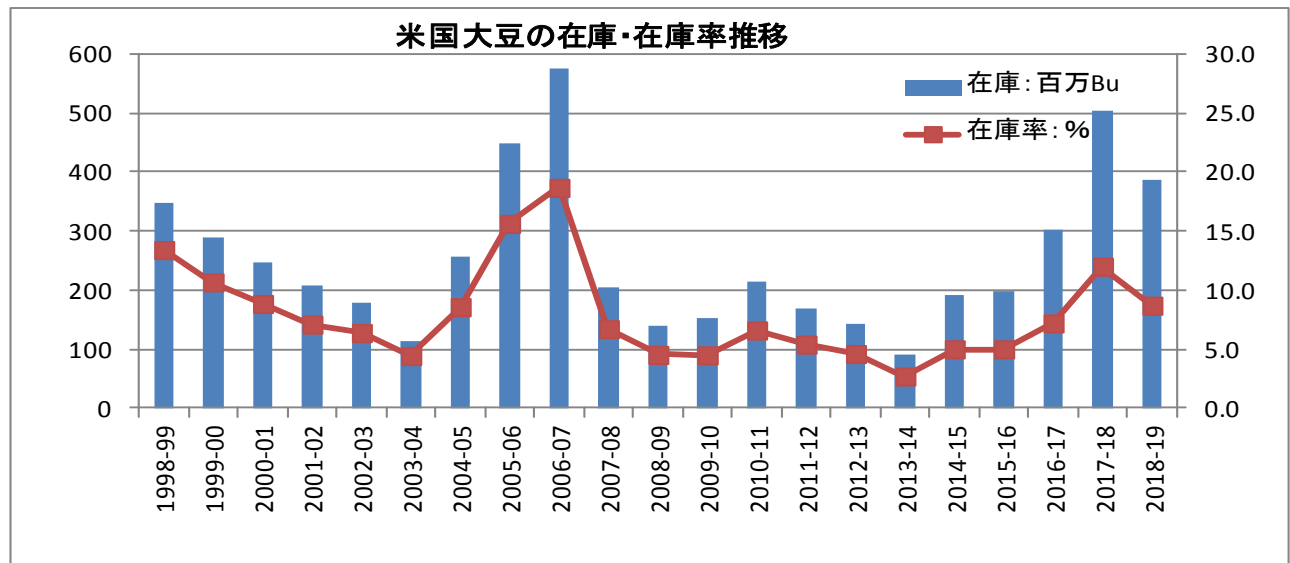
大豆 417
トウモロコシ 1663

6月12日に米農務省から発表された需給報告では、2018-19年度の米国の期末在庫が大豆、トウモロコシとも事前予想を下回った。12日のシカゴ市場では、大豆が小反発。米国大豆の在庫が下方修正されたのは支援材料だったが、ブラジルの生産予測が引き上げられたことから上値は圧迫された。一方、トウモロコシは同報告を好感し、大幅反発して引けた。

○米国大豆

2018-19年度の期末在庫は、3億8500万ブッシェルで前月から3000万ブッシェルの下方修正。事前予想の4億1700万ブッシェルを下回った。

供給側は、期初在庫を2500万ブッシェル引き下げた。一方、需要側では、圧砕高を500万ブッシェル引き上げた。期末在庫率は8.7%で前月の9.4%から低下した。



○米国トウモロコシ

2018-19年度の期末在庫は、15億7700万ブッシェルで前月から1億0500万ブッシェルの下方修正。事前予想の16億6300万ブッシェルを大幅に下回った。

供給側では、期初在庫を8000万ブッシェル下方修正。需要側では飼料用が2500万ブッシェル減少する一方、エタノールが5000万ブッシェル増加すると予想した。期末在庫率は10.8%で前月の11.5%から低下した。

